

第1回中央区地域福祉計画推進協議会議事要旨

日 時：平成18年7月29日（土） 午後2時から午後4時まで
場 所：中央区役所4階会議室
出席委員：26名中24名出席（欠席委員：2名）
傍聴人：2名

<次 第>

- 1 開会
- 2 区長挨拶
- 3 委員自己紹介
- 4 事務局職員紹介
- 5 議題
 - (1) 委員長・副委員長の選任について
 - (2) 会議の公開について
 - (3) 市及び区地域福祉計画について
 - (4) 地域福祉パイロット事業について
 - (5) 今後のスケジュールについて

会議内容

次第に従い、会議が進められた。

- (1) 委員長・副委員長の選任について
藤井福祉事務所長を仮議長として進行。
事務局から、中央区地域福祉計画推進協議会設置要綱について説明。
委員より、委員長に武井委員、副委員長に樽見委員を推薦する意見があり、満場一致で、異議なくこれを承認。
- (2) 会議の公開について
武井委員長を議長として進行。
事務局から「会議の公開」について説明。
説明に対して質疑はなく、満場一致、異議なくこれを承認。
【傍聴人2名入室】

(3) 市及び区地域福祉計画について

事務局から計画書に基づき、計画内容について説明。

< 質疑応答 >

- 委員 : 委員構成のなかに学校関係者はいないのか。
- 事務局 : 各区の推進協議会には、学校関係者は参加いただけていないが、今後、住民の皆さんの取り組みを推進するため、行政内部に組織を作ること検討しており、その構成員に教育委員会の参加を考えている。
- 委員 : 計画策定の際に、体系のなかの「交流の場と仲間づくり」というところの分科会に参加させていただいたが、学校関係者がいないと、基本的な話が先に進まなかったという記憶がある。できれば学校関係者に入っていたらいいと思うが、先々、有効な意見交換ができていいのではないかと。
- 事務局 : 推進協議会の活動内容のなかで、「行政機関や社会福祉協議会との連絡調整」というのがあります。中央区役所に事務局をおいているので、行政が教育委員会と連絡調整するということがいいかと。
- 委員 : お願いします。
- 委員 : いろいろな機関でいろいろな計画をやっている。お互いに協力してやっていくことが必要だと思う。
- 委員 : 子どもの課外活動や子ども会等に参加しているが、お互いが協力し合っていない。必要な時に学校関係者に出て欲しいと、常々、痛感している。横断的に対応して欲しい。
- 事務局 : わかりました。

(4) 地域福祉パイロット事業について

事務局より議題について説明。

< 質疑・応答 >

- 委員 : 地区部会にはほとんど公的な助成がない。下からあがっていったものが還元される形で補助金として交付されるが、これについても同じようなものか。それとも行政から補助金があるのか。
- 事務局 : 社協では指定事業について補助金を交付している。パイロット事業は、千葉市の財源です。
- 委員 : 第一回の申請締め切りが7月31日ということだが、私の地区部会でも検討しているが、一回目には間に合わない。二回目の申請受付はいつ頃になるのか。
- 事務局 : 第二回の推進協議会までは時間があるので、推進協議会に間に合えば柔軟に対応させていただきたい。また、二回目の申請については、

6区の推進協議会でご意見をいただき、社協で審査決定した段階で募集をさせていただきます。

委員：パイロット事業の募集告知と締め切りまでの期間はどのくらいか。

事務局：一回目については、だいたい一ヶ月くらいでした。

委員長：参考までに、現時点で、どのくらいの申請があがってきていますか。

事務局：中央区からは、予定も含めて5事業です。また市全体では、12事業です。

委員：そのような事業があがってきてますか。

事務局：福祉マップの作成、たすけあい支援事業、高齢者を対象としたリズム体操、介護予防活動の推進などです。

委員：申請した事業については、いつ決定されるか。早くから準備しないと間に合わない。

事務局：できるだけ早く決定するようにします。

(5) 今後のスケジュールについて

事務局より議題について説明。

<質疑・応答>

委員：日程は早めに知らせて欲しい。

委員：今日は欠席が1名で出席率が良いのでやはり土曜日が良いと思うが、今日の会議はどのように決まったのか。

事務局：全体の事務の流れから、7月下旬になった。日曜日は翌日仕事等があると思うので、一日はあけたほうが良いという観点から、曜日・時間について検討した結果、土曜日の午後となった。

女性委員も多いので、事務局としては、平日の夜は避けていただきたい。

その後、委員長が出席委員から都合の良い曜日、時間帯を聞き、次回は、8月26日(土)午前10時に開催することが決まった。

(6) その他

委員：パイロット事業について、推進協議会で意見を聞くとすると、今のスケジュールでは二回目は無理なのは。

事務局：日程的に、推進協議会に合わないものについては、事後に推進協議会で報告させていただくことにしたい。

委員：パイロット事業は、実績報告を作成するのか。

事務局：地区部会には申請の様式を配布している。その中に実績報告の様式も入っている。

6 閉会

副委員長が、計画の推進に向けた推進協議会の意義と今後の委員の協力をお願いして、会議終了を宣言し、第一回中央区地域福祉計画推進協議会を閉会した。